八尾市こども福祉新聞

第14号（平成29年3月発行）

身近なデザイン これ、どんな意味?

シャンプーの容器にギザギザ状のきざみ。このギザギザは、触っただけでシャンプーとリンスがわかるようにつけられたしるしです。このデザインは、わたしたちが目をつぶって髪を洗っている時など、すべての人にとってもわかりやすく、便利なデザインです。

電卓や電話機。よく見てみると、“5”のボタンのところに小さなでっぱりがあるのを知っていますか?これは、手元を見なくても、でっぱりをたよりにすれば、どこにどの数字のボタンがあるかがすぐわかるしるしです。これも、目の不自由な方だけでなく、すべての人にとっても役に立つ、便利なデザインです。

このようなデザインは ユニバーサルデザインと呼ばれます。

ユニバーサルデザインとは?

ユニバーサルデザインとは、障がいのある・なしにかかわらず、こどもからおとしよりまで、目や耳が不自由な方も、車いすを使っている方など、すべての人に使いやすいような、もの・情報・環境をデザインするという考え方です。

「すべての人にとって使いやすいデザイン」って、どんなものかな?考えてみてね。

血液は人工的（ひとのてで）に作ることができない!?

献血を知ってほしい!!

献血って何!?

献血は病気の治療や手術などで血液を必要としている人のために、自分から進んで血液を提供することです。

なぜ血液が必要なの??

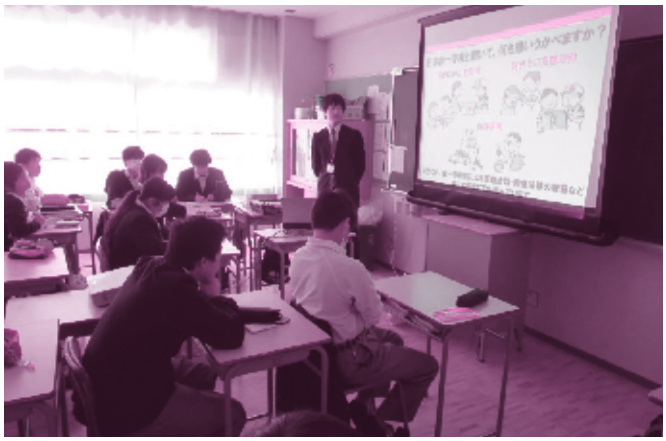
病気の治療や手術をするためには、たくさんの血液が必要です。

毎日、たくさんの人が血液を使うのに、血液は人の体の中でしか作ることができません。

さらに、血液には生きた細胞が入っているので、長いあいだの保存ができません。

血液を必要としている人を助けられるのは、献血だけです!

みなさんの血液をわけ合う「献血」は、とっても大切で身近なボランティア



もっと知ってほしい！献血ゼミナール
市内の中学校で、出張授業を行っています。

八尾市では地域のどこかで！
献血バスが活動中。

全国で行われている献血。献血で、助かる命があります!!

献血ができるのは何歳から?

献血は16歳からできます。

皆さんも、16歳になったら、献血にチャレンジしてみてください!

編集・発行：八尾市社会福祉協議会　八尾市本町2-4-10　電話　072-991-1161　ファックス　072-924-0974